

金ヶ崎町まち・ひと・しごと創生 推進事業の評価について

企画財政課作成20250818

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

当町に住む若者や進学・就職を契機に町外へ転出した若者、そして地方で働きたい、暮らしたいと考えている若者が、夢や希望をもってチャレンジできる、活躍できるよう、移住・定住の推進、子育て支援の充実、スポーツ環境の充実など、環境の整備に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

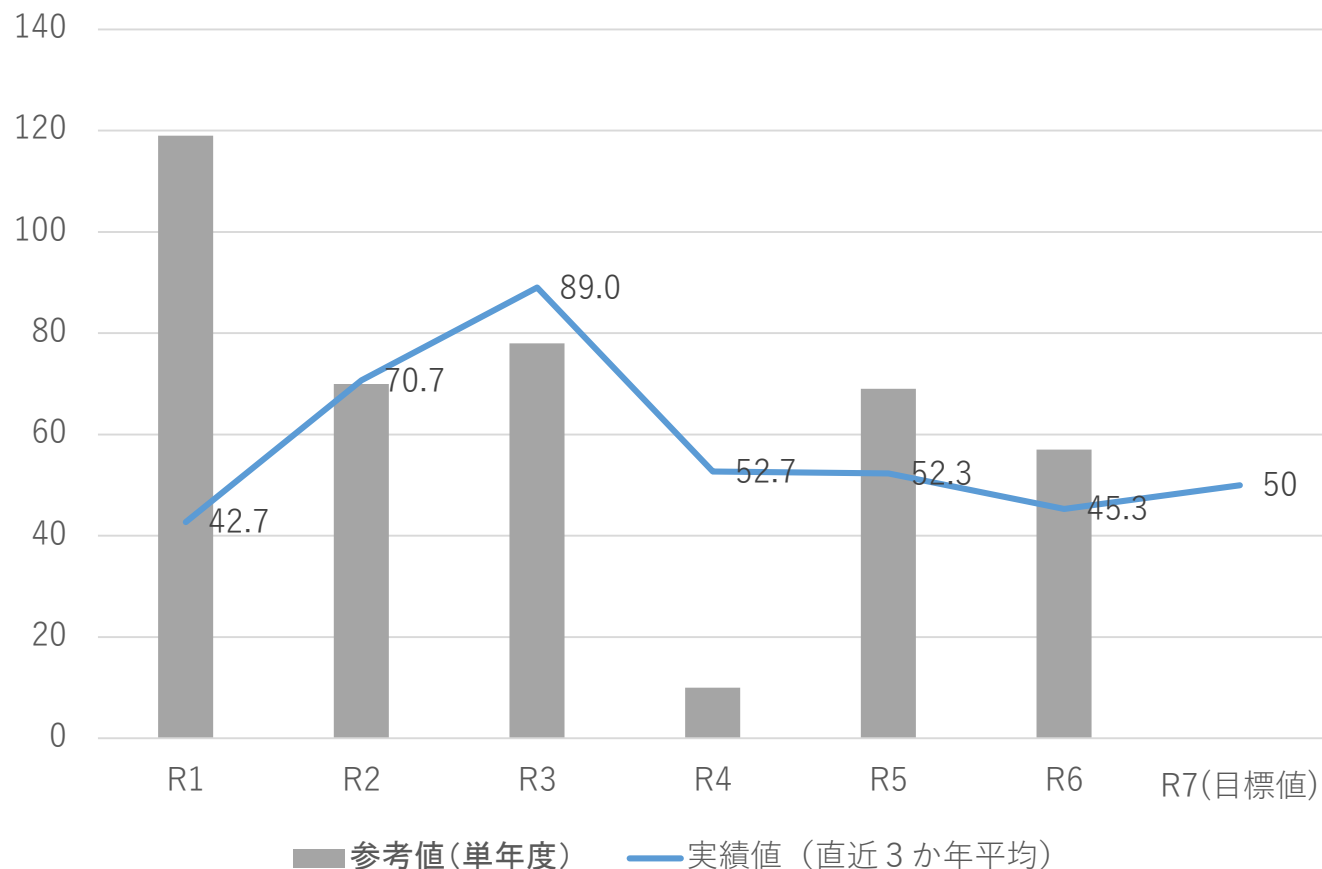
	基準値 (R1)	実績値 (R6)	目標値 (R7)
15歳～34歳の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【人】	42.7	45.3	50.0
住みよい町と感じている若者（20代～40代）の割合【%】	63.6	70.6	72.1
新しいことへチャレンジする環境の満足度（20代～40代）【%】	10.7	11.0	24.3

主な関連事業（令和6年度実績）

	令和6年度実績	
新規就農者育成総合対策事業（新規就農者に対する補助）	交付件数	5件（R5 5件、R4 3件）
若年者移住定住促進家賃補助（移住者に対する家賃補助）	交付件数	74件（R5 58件、R4 79件）
定住促進住宅取得支援補助（住宅を取得する際の経費補助）	交付件数	21件（R5 26件、R4 12件）

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

15歳～34歳の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【単位：人】



遅れている

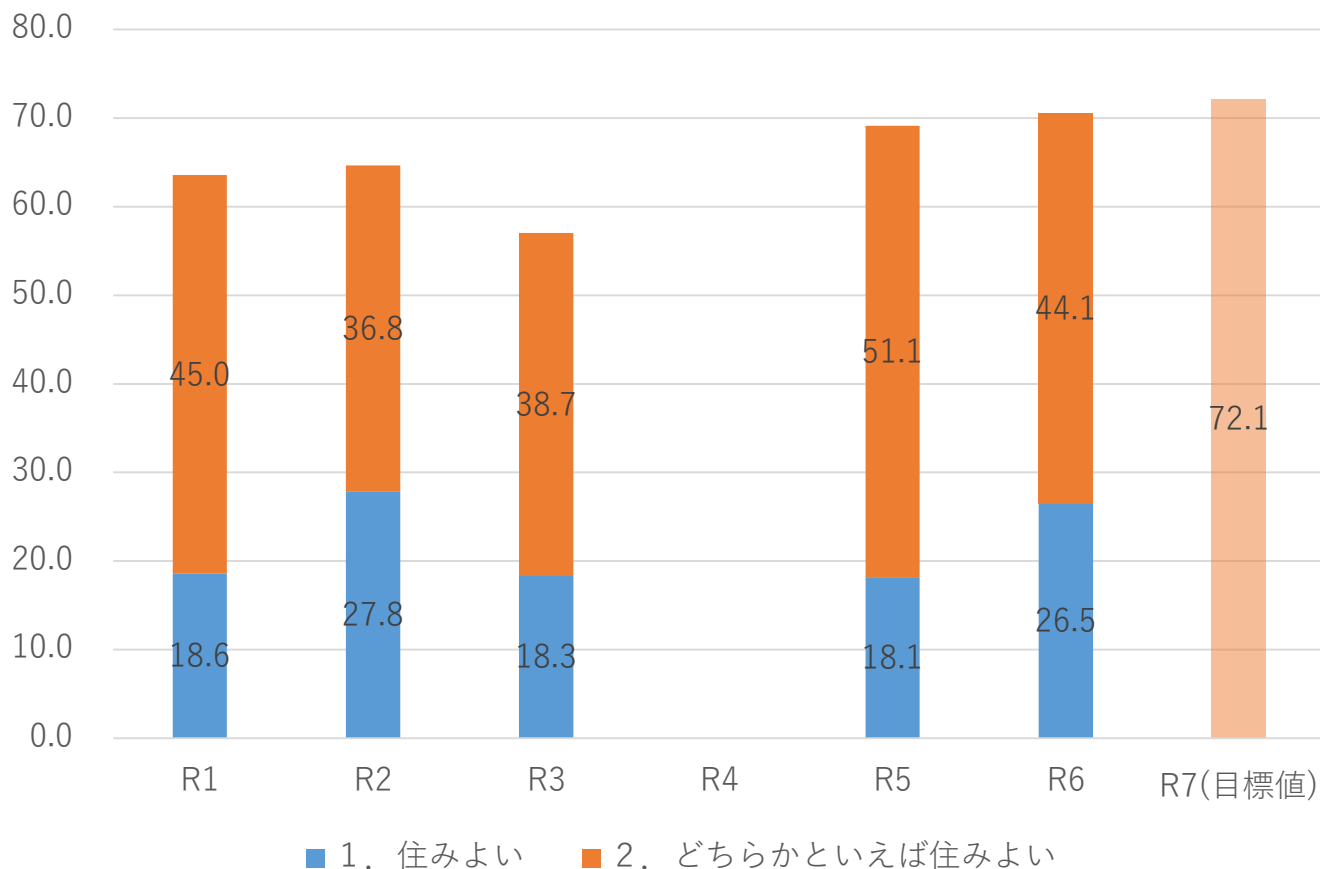
年度によって規模は異なるが、継続して社会増を維持している。R4実績値において社会増の幅が少なかったことから、3か年平均が減少した。

要因は不明だが、R4では転出者数が多くなっている。R4以降、転出入数ともに多く転出入が活発になっている。

取組を継続する

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

住みよい町と感じている若者（20代～40代）の割合【単位：％】



順調

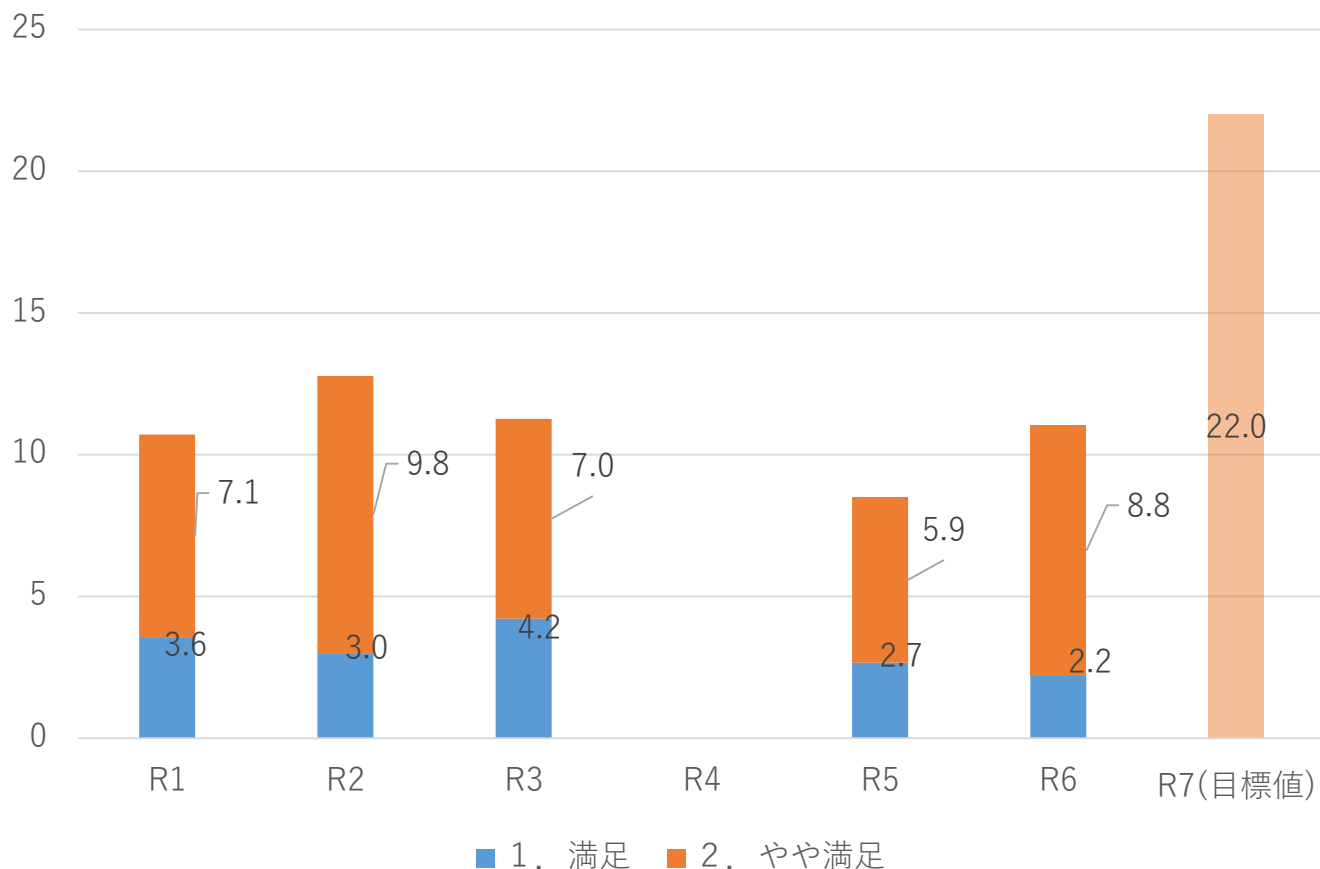
「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計が増加し、目標値に近づいている。

R5とR6を比較すると、ともに重要視しているのは「道路や歩道の整備」「除雪の対応の充実」「子育て支援の充実」と変わらない。「住みよい」「住みにくい」の評価においては、「道路事情（除雪含む）」は両面から改善している。なお、「自然環境」は両面から悪化、「人間関係、近所づきあい」は「住みよい」「住みにくい」両方の割合が増えている。

取組を継続する

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

新しいことへチャレンジする環境の満足度（20代～40代）【単位：％】



遅れている

R6実績値で増加に転じたものの、いまだ目標に対して低い水準で推移している。
なお、R5実績値同様、「わからない」が4割以上となっている。

関連事業の周知を強化する

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

当町は、県内で最も男性に比べて女性が少ない自治体であることから、企業誘致や起業等の支援を通じた魅力的な働く場の創出、助け合いながら子育てできる環境の整備、教育の充実などを通じて、女性にとって魅力的なまちを目指します。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

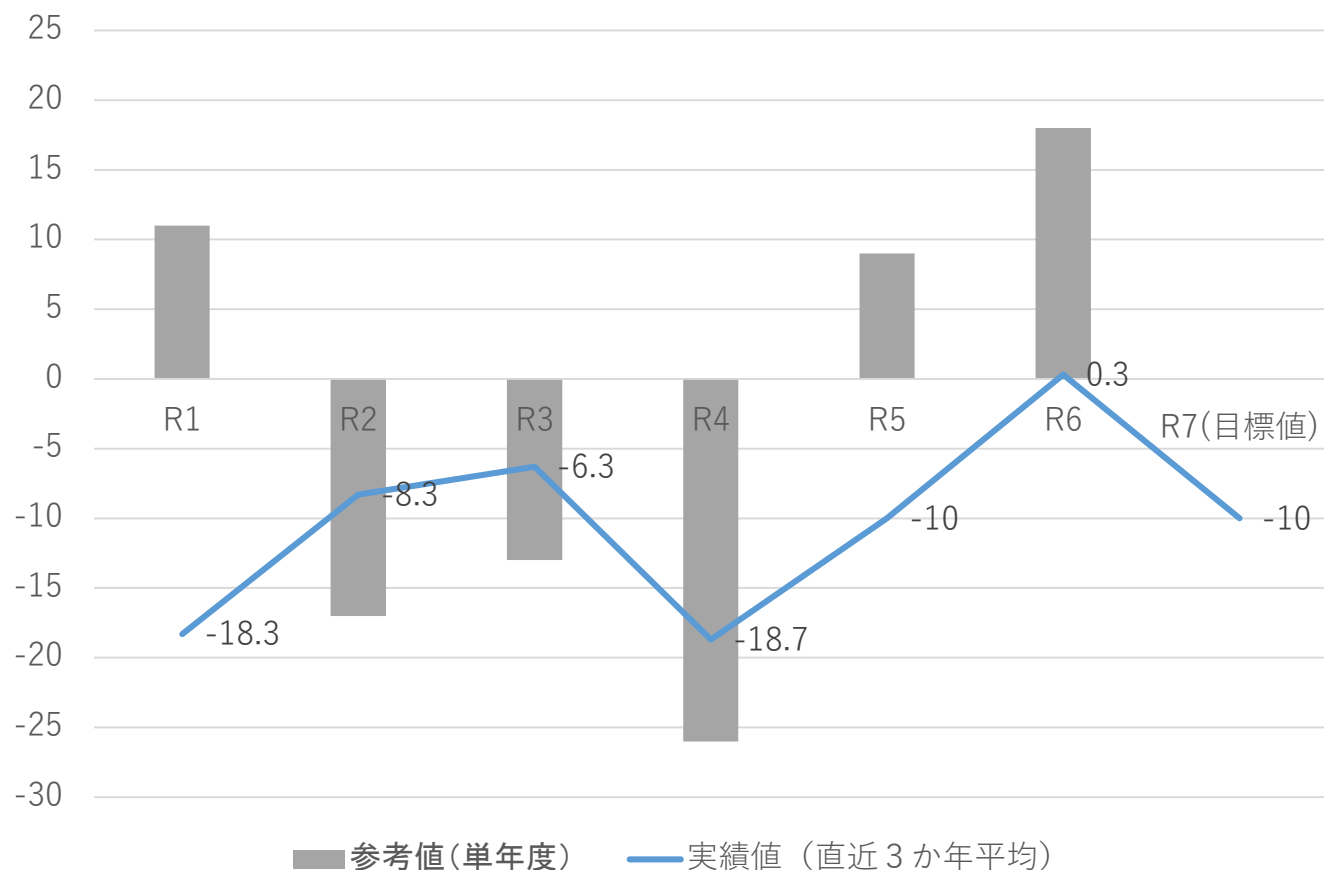
	基準値 (R1)	実績値 (R6)	目標値 (R7)
女性の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【人】	△18.3	0.3	△10.0
住みよい町と感じている女性の割合【%】	67.5	60.9	74.6

主な関連事業（令和6年度実績）

	令和6年度実績
創業等支援事業補助（町内で創業する人への支援）	交付件数 3件（R5 2件、R4 3件）
子ども医療費給付費（18歳までの医療費助成）	給付対象者数 1,246人（R5 1,285人、R4 1313人）
在宅子育て応援金（在宅で子育てをする家庭への支援）	給付件数 145件（R5 110件、R4 125件）

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

女性の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【単位：人】



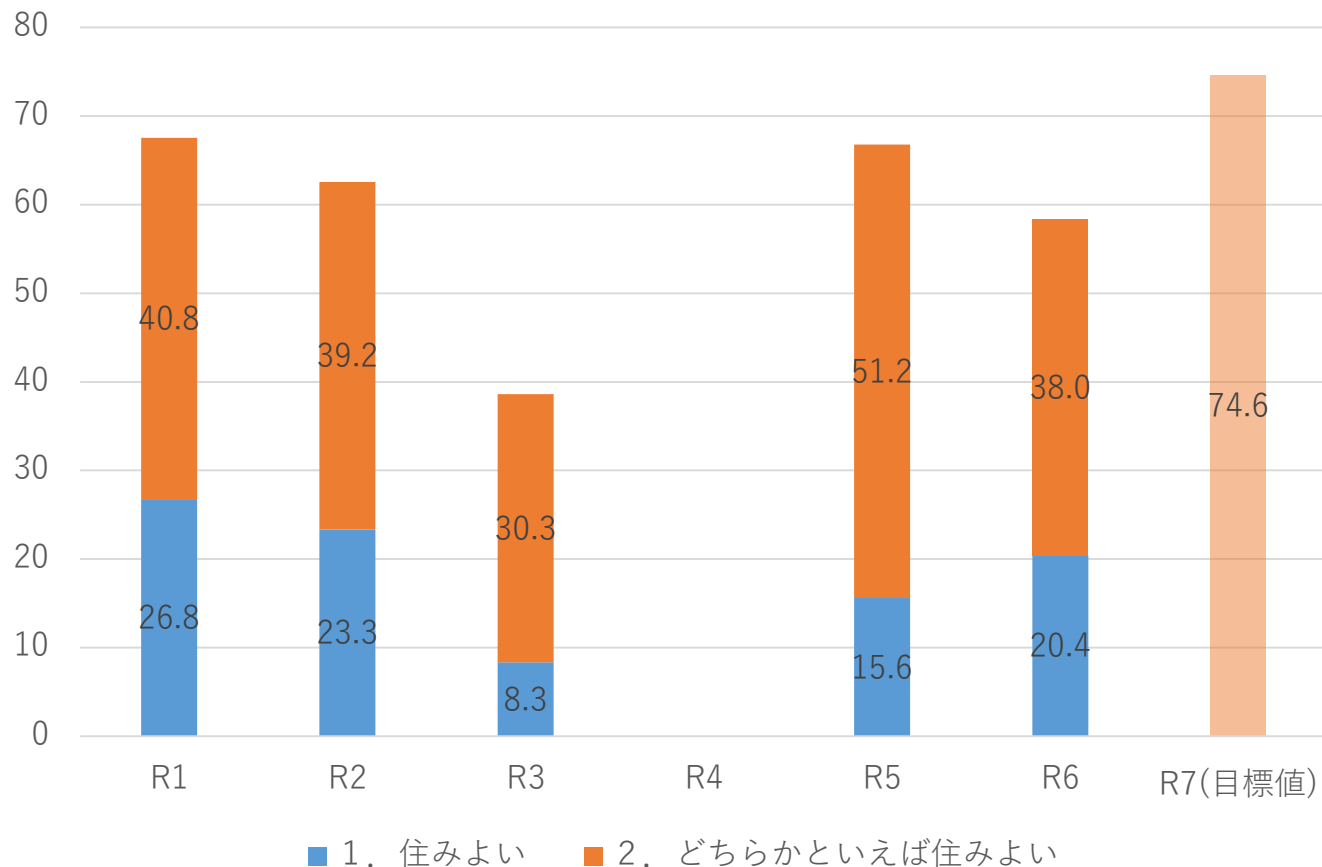
順調

R5以降、社会増に転じたことにより、目標値に達している。増加幅も拡大している。

取組を継続する

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

住みよい町と感じている女性の割合【単位：％】



遅れている

住みよいと感じる女性の割合は、R5実績値に対して減少している。

R5とR6を比較すると、ともに重要視しているのは「道路や歩道の整備」「除雪の対応の充実」「高齢者、障がい者への支援」「農業担い手確保や経営への支援」と変わらないが、「子育て支援の充実」の割合が増えた。「住みよい」「住みにくい」の評価においては、「交通の便」「道路事情（除雪含む）」は両面から悪化している。なお、「人間関係、近所づきあい」は、「住みよい」「住みにくい」両方の割合が増えている。

町民の価値観の変化に留意しながら、取組を継続する。

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

自治会毎、生活圏毎に人口や地域資源、歴史などの特徴が異なりますが、その特徴を踏まえ、住民が主体的に新たな取組、課題解決などを進めるため、行政及び企業等が連携して取組を支援し、地域に対する愛着と誇りを醸成するとともに、転入者を含めたすべてのひとが活躍できる環境の整備によって、活力と特色のある地域を目指します。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

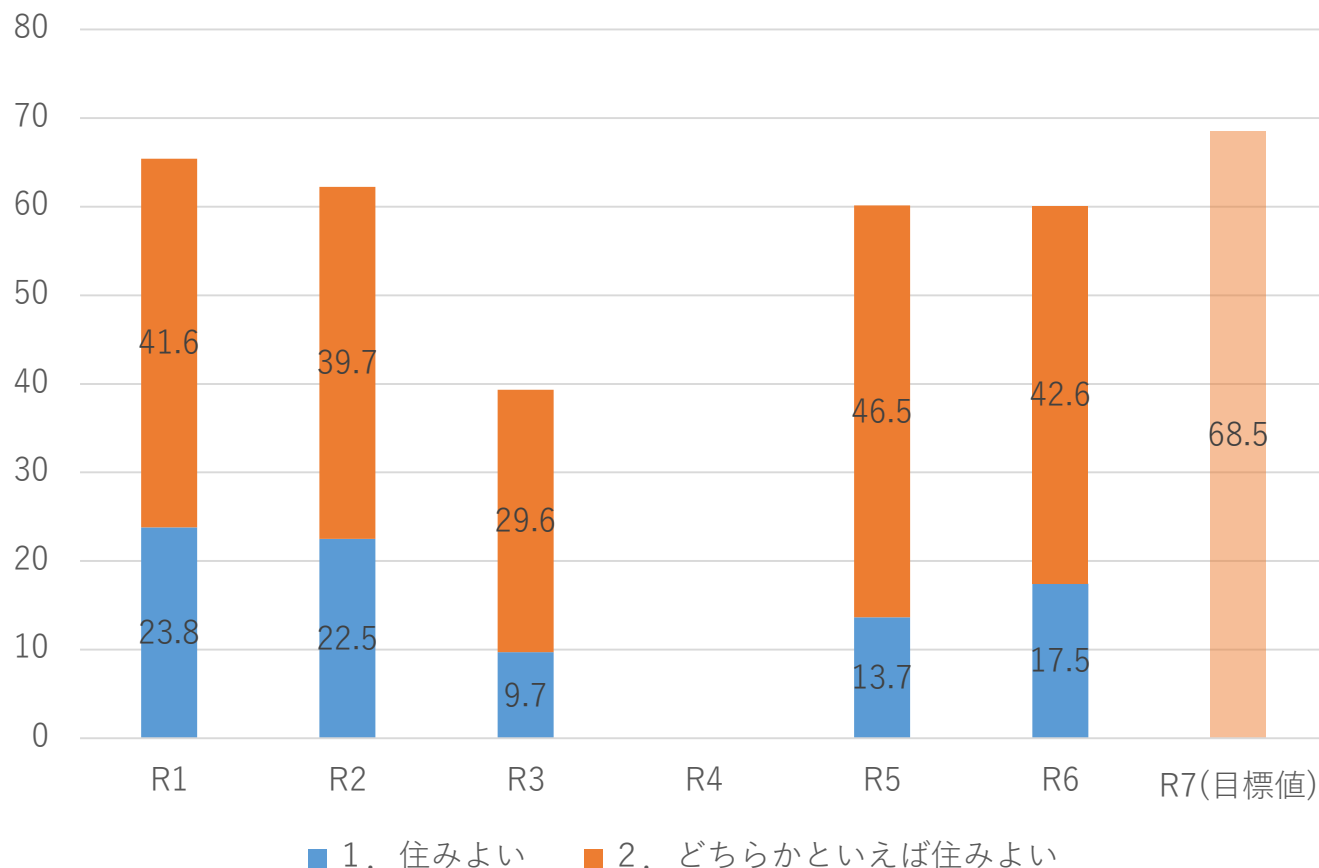
	基準値 (R1)	実績値 (R6)	目標値 (R7)
住みよい町と感じている町民の割合【%】	65.4	62.0	65.5
生産年齢人口（15～64歳）【人】	8,964	8,760	8,637
6生活圏毎の世帯数【世帯】	街：1,263、三ヶ尻：756 南方：1,684、西部：393 永岡：692、北部：1,313	街：1,363、三ヶ尻：790 南方：1,984、西部：369 永岡：676、北部：1,367	街：1,300、三ヶ尻：780 南方：1,750、西部：393 永岡：692、北部：1,313

主な関連事業（令和6年度実績）

	令和6年度実績
地域おこし協力隊事業（移住によるチャレンジ支援）	隊員数 3名（R5 2名、R4 1名）
田園バス運行事業（町内6路線のバス運行）	1日当りの利用者数 49.6人（R5 48.3人、R4 51.1人）
地域支援事業（自治会等の団体の活動支援）	協働支援事業活用件数 4件（R5 4件、R4 5件）

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

住みよい町と感じている町民の割合【単位：％】



遅れている

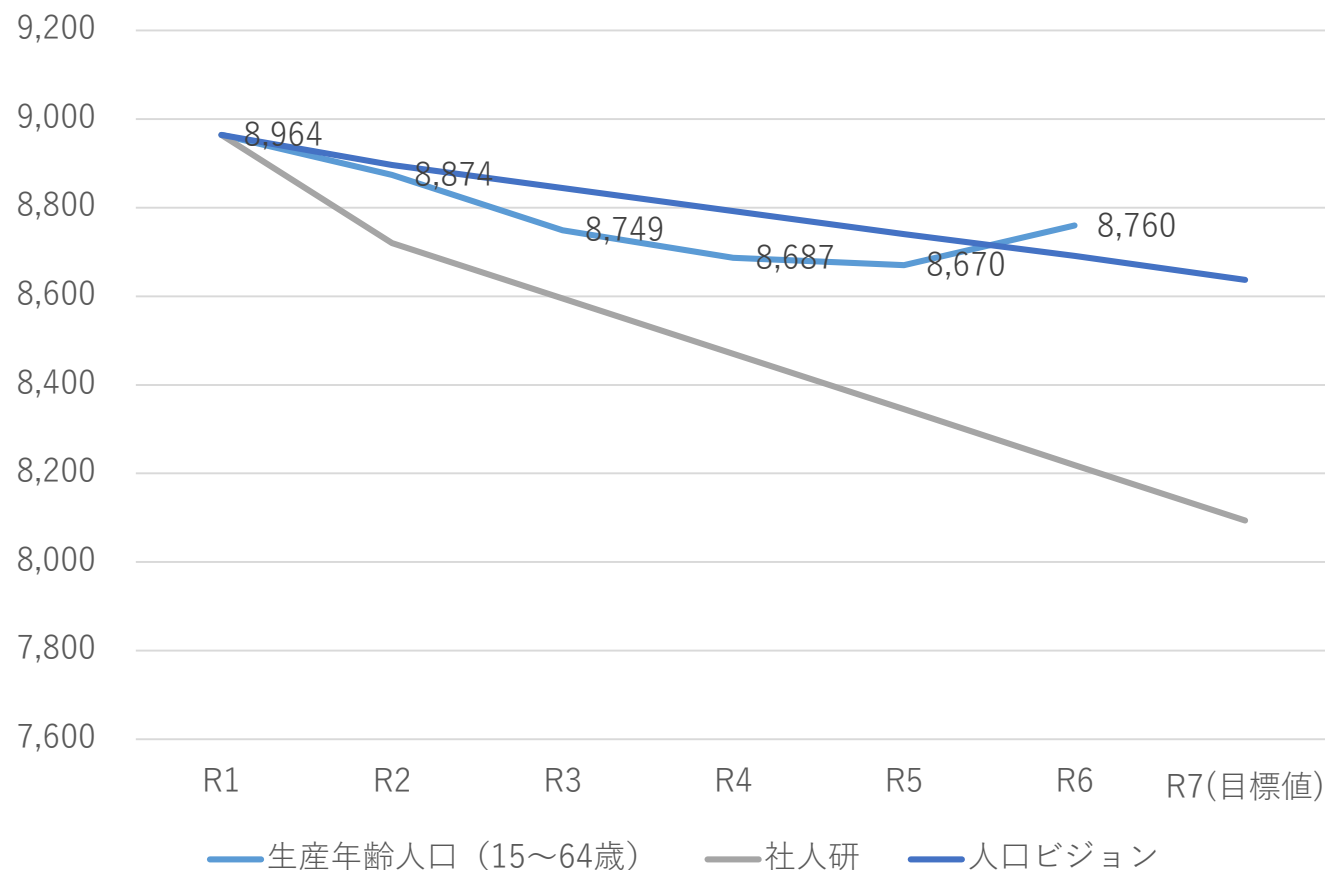
住みよいと感じる町民の割合は、R5実績値に対して横ばいとなっている。

R5とR6を比較すると、ともに重要視しているのは「道路や歩道の整備」「除雪の対応の充実」「高齢者、障がい者への支援」「農業担い手確保や経営への支援」と変わらない。「住みよい」「住みにくい」の評価においては、「道路事情（除雪含む）」は両面から改善、「医療や福祉体制」が両面から悪化している。なお、「人間関係、近所づきあい」は、「住みよい」「住みにくい」両方の割合が増えている。

町民の価値観の変化に留意しながら、取組を継続する。

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

生産年齢人口（15～64歳）【単位：人】



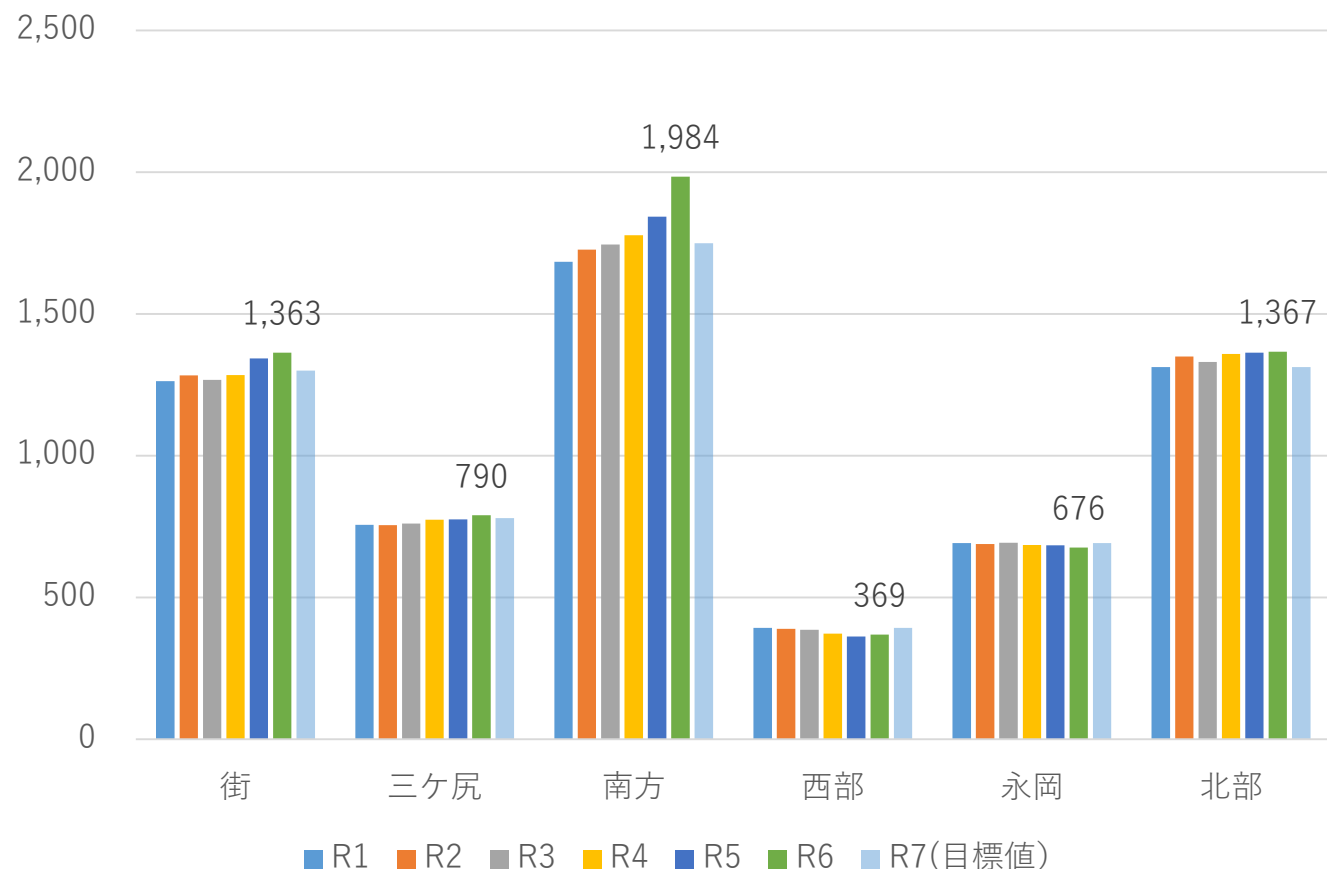
順調

生産年齢人口は、R6実績値において増加に転じ、目標値を上回っている。

取組を継続する

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

6 生活圏毎の世帯数【単位：世帯】



順調 (街、三ヶ尻、南方、北部)
遅れている (西部、永岡)

街、三ヶ尻、南方及び北部は、R6実績値において、目標値を越えている。一方で、西部及び永岡は、減少の傾向があり、現状維持が難しい状況となっている。

取組を継続する